

幸田町地球温暖化対策実行計画の進捗状況

1. 実行計画概要

- ① 根拠法令 地球温暖化対策の推進に関する法律第20条の3
- ② 計画期間 平成21年4月1日から平成26年3月31日まで
- ③ 対象範囲 町が行う全ての事務・事業
ただし、削減目標非設定施設は、次のとおり
 - ・ 第三者管理委託施設
 - ・ 職員等非常駐施設
 - ・ 給食センター
- ④ 削減目標 平成19年度温室効果ガス排出量を平成25年度に6%削減



2. 平成25年度実施状況

平成25年度の温室効果ガス排出量は、1,408t-CO₂となり、平成19年度(基準年度)から4.9%の削減となった。

平成25年度は、本計画の目標年度であり、目標の1,392t-CO₂までには、16t-CO₂到達できなかった。理由としては、機器の更新や職員の意識等による削減を行っているが、それ以上に、近年の異常気象により熱中症予防のためにエアコン稼働させる機会が増えたり、機器の更新時に安全のためストーブからエアコンに変わったりして電気の使用量削減があまり進まなかったことが原因と思われる。

		基準年度					
温室効果ガス排出量		平成19年度	目標数値	平成25年度			
合 計 t-CO ₂		1,481	1,392	1,408			
(対H19年度比)		(100.0%)	(94.0%)	(95.1%)			
排出要因別内訳				H19年比		H19年比	
電 気	使 用 量 kwh	2,450,746.0				2,379,437.0	
	温室効果ガス排出量 t-CO ₂	1,107.7	1,046.8	94.5%		1,075.5	97.1%
LP ガス	使 用 量 m ³	13,267.7				11,842.9	
	温室効果ガス排出量 t-CO ₂	39.8	39.8	100.0%		35.5	89.2%
灯 油 等	使 用 量 ℓ	56,720.0				37,915.0	
	温室効果ガス排出量 t-CO ₂	141.2	131.3	93.0%		94.4	66.9%
ガ ソ ー ン	使 用 量 ℓ	37,537.4				35,814.2	
	温室効果ガス排出量 t-CO ₂	87.2	78.5	90.1%		83.2	95.4%
軽 油	使 用 量 ℓ	38,346.4				44,079.3	
	温室効果ガス排出量 t-CO ₂	100.4	90.4	90.0%		115.4	115.0%
走 行	走 行 距 離 km	—	—			—	
	温室効果ガス排出量 t-CO ₂	4.7	4.7	100.0%		4.1	87.2%

※ 温室効果ガス排出量の算出に用いる排出係数は、年度毎に見直されるが、運用管理を行う上で計画時の係数で算定した。